

■全体概要

新EDIシステムでは、従来のFAXでの購買取引に代わって、インターネットからパソコンを利用した、EDI購買取引及び商品申請が可能となる。

■動作条件

新EDIシステムを利用する為には、下記の環境を用意する必要がある。

- ・インターネットに接続出来るネットワーク環境（ADSL 1M以上）
- ・インターネットに接続出来るPC端末

■推奨PC環境

- ・ディスプレイ解像度(1024 X 768以上)
- ・OS (Windows XP / Windows Vista)
- ・ブラウザ (Internet Explorer 6.0 SP1 以上 / Internet Explorer 7.0)
- ・動作スペック (Pentium 1GHz以上、メモリ:最低512MB以上)

■テキストデータファイルを利用したEDI取引

新EDIシステムでは、画面からの入力、照会以外に、テキストデータファイルを利用したEDI取引が可能。

No.	データ種	種類	ファイル名称規約
1	発注データ	ダウンロード	発注データ+“_”+出力日時(14桁).txt
2	出荷データ	アップロード	拡張子txtで40文字以下のファイル名称
3	受領データ	ダウンロード	受領データ+請求予定月(6桁)+“_”+出力日時(14桁).txt
4	返品データ	ダウンロード	返品データ+“_”+出力日時(14桁).txt
5	支払データ	ダウンロード	支払データ+請求月(6桁)+“_”+出力日時(14桁).txt
6	保留データ	ダウンロード	保留データ+請求月(6桁)+“_”+出力日時(14桁).txt
7	商品申請データ(取込用)	アップロード	拡張子txtで40文字以下のファイル名称
8	商品申請データ(出力用)	ダウンロード	商品申請データ+“_”+出力日時(14桁).txt

■テキストデータファイルを利用したEDI取引時の共通仕様

下記の共通仕様となります。

句切り文字	カンマ句切り
ファイル拡張子	txt
一度に出来るファイルアップロード件数(行数)	5000件

■データ形式

①発注、出荷、受領、返品データの形式

キー部(伝票番号+行番号単位)	ヘッダー部	明細部
キー部(伝票番号+行番号単位)	ヘッダー部	明細部
キー部(伝票番号+行番号単位)	ヘッダー部	明細部
⋮		

キー部がユニークなキーとなって繰り返し
ヘッダー部には同じ伝票番号で同一になるようにデータをセットする。

②支払、保留データの形式

キー部(明細欄単位)	ヘッダー部	明細部
キー部(明細欄単位)	ヘッダー部	明細部
⋮		
キー部(合計欄単位)	ヘッダー部	明細部
キー部(合計欄単位)	ヘッダー部	明細部
⋮		

同一仕入先、支払月の明細欄用データを繰り返した後、合計欄用のデータを繰り返して出力する。
ヘッダー部には支払と保留其々で同一データをセットする。

③商品申請データの形式

データ部
データ部
データ部
⋮

データ部を繰り返す